

積雪路と凍結路

ノーマルタイヤ

危険



立ち往生



ノーマルタイヤは積雪路・凍結路の走行を想定したタイヤではありません。

積雪・凍結道路ですべり止めの措置をとらない運転は法令違反となります。

反則金

普通車
6千円

都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑措置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。(大型車:7千円、普通車:6千円、二輪車:6千円、原付車:5千円)
※タイヤチェーン未装着車の通行を禁止する規制時は、冬用タイヤであっても、タイヤチェーンの装着が必要です。

詳しい情報は
コチラ

積雪路・凍結路を走行する場合は、
必ず冬用タイヤを装着しましょう。

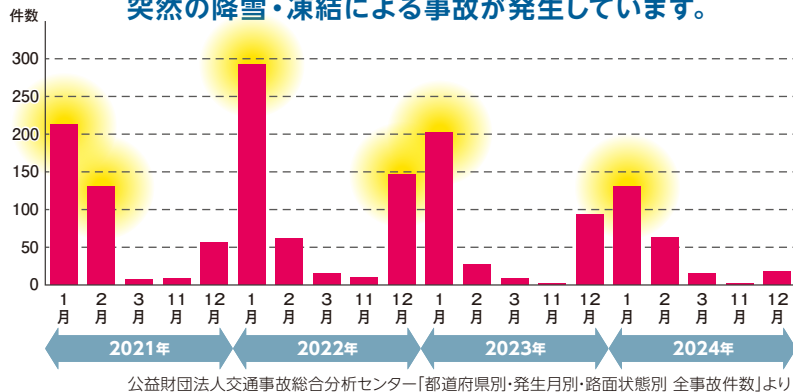


突然の積雪や路面凍結時には事故・トラブルが発生

積雪・凍結路面時の事故発生件数

＜東京、愛知、大阪、広島、福岡 合計＞

降雪地域以外においても、
突然の降雪・凍結による事故が発生しています。



JAFロードサービス

救援要請件数

＜関東エリア降雪時＞

降雪時、JAFのロードサービスの
救援要請は、急増しています。

	関東エリア計	前週比
降雪前週 3日間	5,997	
降雪 3日間	7,706	128%

データ提供元：一般社団法人 日本自動車連盟

降雪前週3日間：2024年1月29日～31日

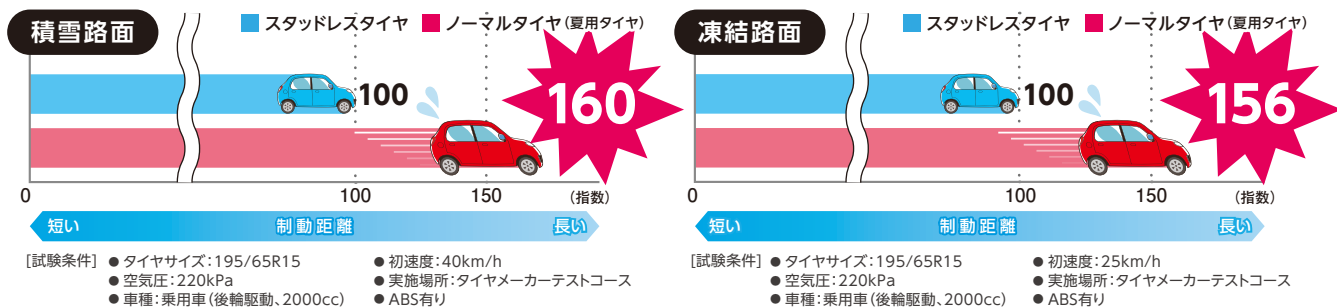
降雪3日間：2024年2月5日～7日



ノーマルタイヤ(夏用タイヤ)のままでは、制動距離が長くなり危険

スタッドレスタイヤとノーマルタイヤ(夏用タイヤ)の制動距離指数

＜スタッドレスタイヤでの制動距離を100として指数表示し、指数が大きい方が制動距離が長いことを示す＞



路面状況と各タイヤの性能イメージ

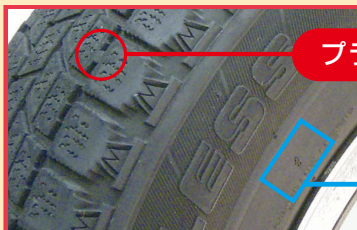


個別商品の性能については、各タイヤメーカーのホームページや
カタログ等を確認し、使用目的に合った商品を選択してください。

冬用タイヤの積雪または凍結路 走行時における溝の深さ使用限度

冬用タイヤの積雪または凍結路走行時
における溝の深さ使用限度は、
新品時の50%(プラットホーム露出)までです。

乗用車用
タイヤ



プラットホーム

プラットホームの
位置を表す矢印▶

